

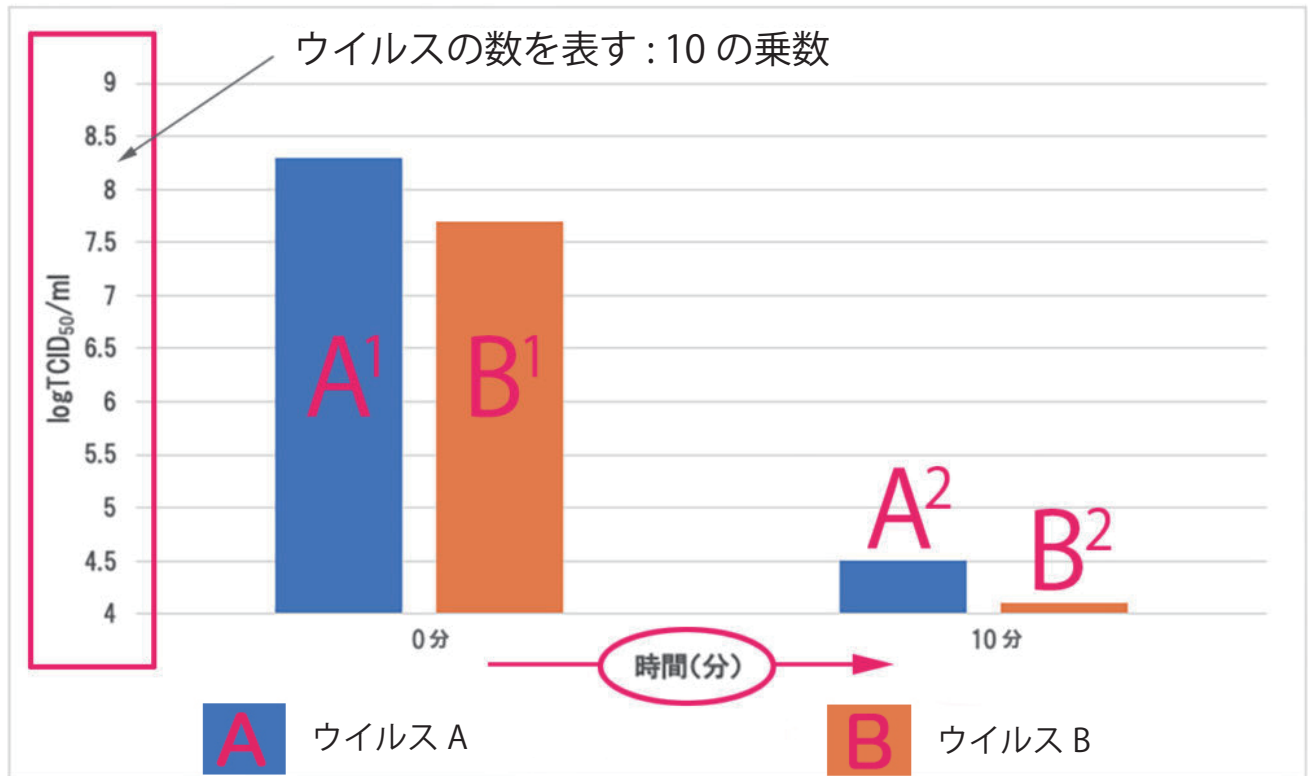
抗ウイルス抗菌剤での不活化試験データ

GlossWell #360 / #240 / #750 / #930 Type Anti-Viral それぞれに含まれる共通の特殊型第 4 アンモニウム塩による時間軸でのウイルスの不活化の状況を示すグラフです。

■ 縦軸はウイルスの数 (10 の乗数にて) を表し、横軸は時間の経過 (0 分～10 分後の状況を示します) を表します。

※GlossWell #360 / #240 / #750 Type Anti-Viral び含まれる抗除菌化合物 : 特殊第 4 級アンモニウム塩でのデータであり、塗膜上での試験データではありません。

※第 4 級アンモニウム塩が有する抗菌性能に関する即効性は社会通念上、広く認知されております。



【試験に使用したウイルス】

- ・ グラフ A : エンベロープタイプウイルス
- ・ グラフ B : ノン・エンベロープタイプウイルス

【試験方法】

- ・ 50mm × 50mm のガラス板に特殊型第 4 級アンモニウム塩抗除菌化合物を塗布。
- ・ その上に上記ウイルス 2 種を接種し常温にて放置。接種 10 分を経過した後の各ウイルスの感染量に関する除去効果を測定。

【グラフ A : エンベロープタイプウイルス】

○ A¹ / エンベロープタイプウイルスの感染量 (総数) : $10^{8.3}$ (10 の 8.3 乗) = 約 2 億個。

→ A² / 10 分経過後、エンベロープタイプウイルスの感染量 (総数) : $10^{4.5}$ (10 の 4.5 乗) = 約 32,000 個 : 1 / 6300 に減少。

【グラフ B : ノン・エンベロープタイプウイルス】

○ B¹ / ノン・エンベロープタイプウイルスの感染量 (総数) : $10^{7.6}$ (10 の 7.6 乗) = 約 4000 万個。

→ B² / 10 分経過後、ノン・エンベロープタイプウイルスの感染量 (総数) : $10^{4.1}$ (10 の 4.1 乗) = 約 12,600 個 : 1 / 3174 に減少。

【試験結果】

- グラフ A : 10 分後に、エンベロープタイプウイルス感染量を約 1/6300 以下に不活性化させた。
- グラフ B : 10 分後に、ノン・エンベロープタイプウイルスの感染量を約 1/3200 以下に不活性化させた。

有限会社プレゼンス

〒230-0073 神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷 2-39-45 TEL 045-717-7095 / FAX 045-717-7027 / info@badland.net

<http://hy-coater.com>